

熱気あふれるしらぬかの夜

第13回しらぬかはしご酒大会 6/17 ●

白糠はしご酒実行委員会（矢幡幸徳実行委員長）主催の第13回しらぬかはしご酒大会が白糠商店街で行われ、町内外から過去最多となる240人が参加しました。

開会式で富田忠行副商工会長は「大会終了後も各店舗では格安で飲むことができますので、より多くの店舗で楽しんでください」とあいさつしました。

参加者は、12店舗を3コースに分けた4店舗を1時間半の制限時間内にスタンプラリー形式で巡り、ゴールの振興センターで空くじなしの抽選会に挑戦しました。絶好のはしご酒日和となった同大会は、各店舗を巡るほろ酔いで元気の良い参加者たちの熱気であふれ、白糠の夜を元気に盛り上げていました。



仲間と笑顔で乾杯する参加者



おいしそうにパンケーキを食べる子どもたち

イスをしてもらい「このような場があるのはとてもありがたいです」と話していました。

妊婦さんへ先輩ママからアドバイス

● ママ♥こっこ広場 6/19

町主催のママ♥こっこ広場が開催され、5組の親子と妊婦さん2人が参加しました。

同事業は、妊婦さんや子育て中のお母さんが様々な交流や情報交換をしたり、町の保育士や保健師に育児相談をする場として毎月開催されています。

今回は、1歳児でも食べられるきな粉とにんじんのスティックパンケーキ作りが行われ、参加者たちは協力して楽しそうにパンケーキを作りながら、子どもの食事などの情報交換をしていました。

参加した妊婦さんは先輩ママさんたちに出産や子育てについて、経験者ならではのアドバイス

石井さんようこそ上茶路へ！

地域活性化支援員石井さん歓迎の会 7/2 ●

上茶路町内会と南大曲町内会が、地域活性化支援員として上茶路に着任した石井朱里さん歓迎の会を上茶路集会所で行い、両町内会の会員など約20人が参加しました。

歓迎会では、主催者を代表して上茶路町内会の石田正義会長が「炭鉱があった時代の上茶路地区のようににぎわいを再び取り戻せたらという思いを寄せながら石井さんの活躍を期待します」とあいさつしました。また、1歳2カ月の娘の蒔奈ちゃんも参加していたことから、会場は終始和やかな雰囲気に包まれていました。石井さんは今後、青少年旅行村の充実を図るため、ブルーベリーの栽培や、収穫体験、



石井さん歓迎の会の様子

加工品の開発などを進めていきます。